

# 僕はイジメっ子？



東郷 潤

新しいクラスで、僕は前の席の奴にちょっと悪戯をした。



友達になりたかったんだ。



僕はあいつが怒ると思ってた。そしたら僕が謝って二人で笑って、友達になれるって。



でもなぜかあいつは怒らなかった。



この子、悪い子だ。  
もし怒ったら僕も  
悪い子になる。  
無視が一番！

え？ 無視！？

なぜだろう？ 僕の胸が針で刺されたように痛くなった。



胸の痛みをなんとかしたくて、僕は、またあいつにふざけてみた。後ろから髪の毛を一本抜いてみたんだ。今度こそ怒るはず。

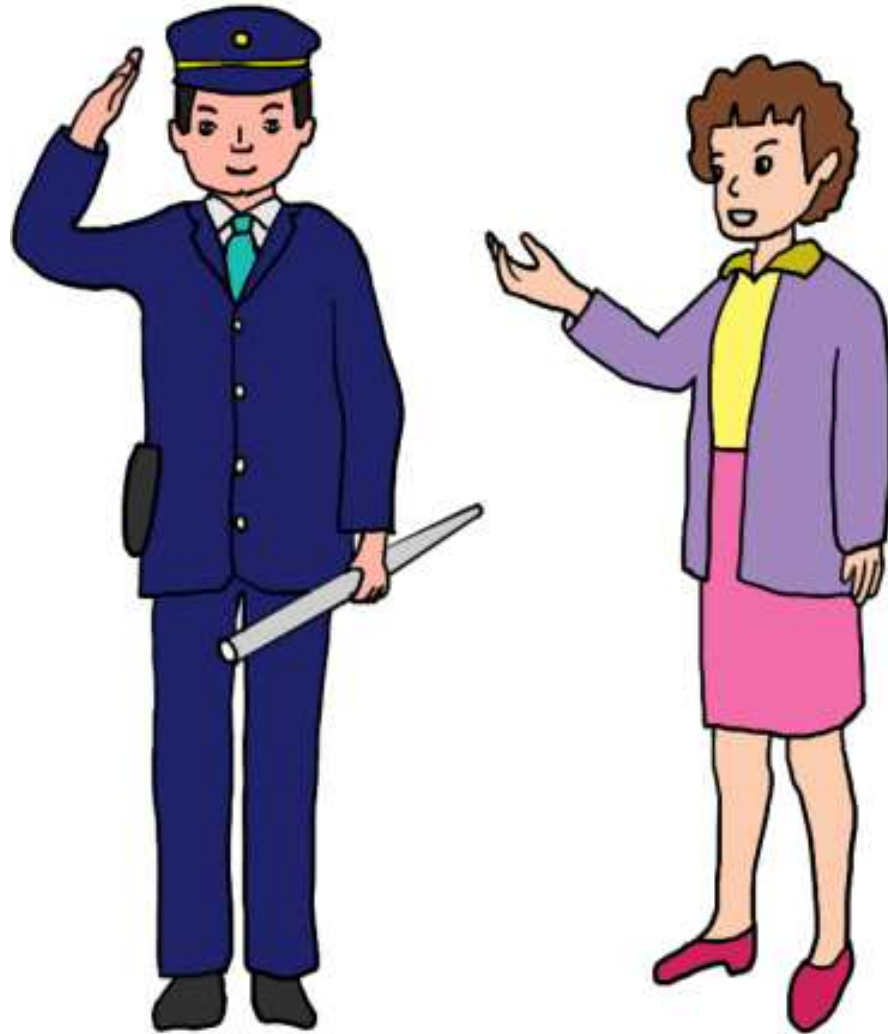


怒られたらすぐに謝まるんだ。だって僕は友達になりたいだけだもの。



胸に針が、もっと深く突き刺さった。

それからしばらくして、先生がお巡りさんを連れて来た。



みなさん、  
今日は、警察の方から  
大事なお話です！





イジメは**悪い**こと！



**絶対に許さない！**

警察イジメ相談窓口

電話: 03-3580-49xx mail: police@15.org

**イジメは犯罪！**

すぐに通報してね。

**我々正義の味方が  
絶対に許さないから**

僕は急に怖くなった。



あいつ、イジメられたって通報するかも。僕はすぐにあいつと話さなければいけない! 「友達になりたかっただけだ」って。

休み時間、僕はあいつに話しかけた。





胸に刺さった針がまた痛んだ。不安感も強くなった。

その後、僕は何度かあいつを追いかけて捕まえた。



こいつ、嘘をついている。



つい強く怒ってしまった。

あいつは泣いて逃げて行った。



大変！ ど、どうしよう！？

不安に駆られた僕はその後、またあいつを捕まえた。



彼はやっぱり嘘をつく。どうすれば嘘をやめさせられるだろう？





どうしても彼は嘘をやめない。根っから悪い嘘つきなのか？

なら誰にも言うなよ。  
俺にイジメられたなんて



もし言ったら  
分かってんだろうな!

は、はい

その後、彼はいつも僕に怯え、僕を避けるようになった。



もう仲良くはなれない。出来るのは通報されないようにもっと怖がらせることだけ。他にどうしようもない。



**善悪はイジメを生みます。**

**[筆者注]**

ここでいう「善悪」は、法律・ルール・マナー・道徳といった意味ではありません。筆者は無法地帯を勧めているわけではありません。ここで言う「善悪」は、善悪という言葉と一体化した数十個の心理トリック・心的条件付けの集合体を指して言っています。詳しくは、「善悪という怪物」をご覧ください。

## あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2019